

6月21日

開 会

〈挨拶〉

山口 浩一郎 (日本労使関係研究協会会長・上智大学名誉教授)

〈準備委員長報告〉

今野 浩一郎 (学習院大学経済学部教授)

自由論題セッション

○第1分科会

〈座 長〉

武石 恵美子 (法政大学キャリアデザイン学部教授)

〈報告者〉

- (1) 星野 博信 (ヤマハ(株)ビジネスサポート管理部管理担当課長)「ヤマハ株式会社における労働時間適正管理の試み」
- (2) 加藤 純子 (法政大学大学院経営学研究科研究生)「ワーク・ライフ・バランスを実現する職場環境——出版社A社の事例から」
- (3) 橋本 美穂, 竹内祐子, 高島有理子, 関根小乃枝, 廣瀬佐和子 ((社)日本看護協会)「病院に勤務する看護職のワーク・ライフ・バランス支援の現状把握と今後の推進のための取り組み」

○第2分科会

〈座 長〉

富田 安信 (同志社大学社会学部産業関係学科教授)

〈報告者〉

- (1) 西岡 由美 (湘北短期大学総合ビジネス学科専任講師)「WLB支援制度・基盤制度の組み合わせが決める社員のWLBと経営パフォーマンス」
- (2) 後藤 嘉代 ((財)連合総合生活開発研究所研究員)「産業別組織における男女平等参画——UIゼンセン同盟の事例から」
- (3) 中村 艶子 (同志社大学言語文化教育センター准教授)「企業内保育所事例に見るワーク・ライフ・バランス」

○第3分科会

〈座 長〉

上西 充子 (法政大学キャリアデザイン学部准教授)

〈報告者〉

- (1) 酒井 之子 (法政大学大学院経営学研究科研究生)「組織内プロフェッショナルの就業形態とキャリア意識——A社の有期雇用契約とIC (Independent Contractor) を選択したコンサルタントの事例」
- (2) 岩田 克彦 (職業能力開発総合大学校専門基礎学科教授)「職業能力開発に対する政府関与のあり方——政府関与の理論的根拠, 方法と公共職業訓練の役割」
- (3) 亀山 俊朗 (お茶の水女子大学教育研究特設センター講師)「キャリア教育からシティズンシップ教育へ? ——教育政策論の現状と課題」

パネルディスカッション「ワーク・ライフ・バランス (WLB) の現状と課題」

〈司 会〉

今野 浩一郎 (学習院大学経済学部教授)

〈パネリスト〉

- (1) 脇坂 明 (学習院大学経済学部教授)「WLBの定着・浸透——制度・実態ギャップと中小企業」
- (2) 藤本 哲史 (同志社大学大学院総合政策科学研究科教授)「従業員のワーク・ライフ・バランス満足度——職種間比較による検討」
- (3) 大内 伸哉 (神戸大学大学院法学研究科教授)「労働法が『ワーク・ライフ・バランス』の実現のためにできること」

\* 論文タイトル・所属は会議開催時のもの

2008 年労働政策研究会議準備委員会

準備委員長	今野浩一郎	学習院大学経済学部教授
準備委員	武石恵美子	法政大学キャリアデザイン学部教授
	藤井 龍子	大阪大学大学院招へい教授
	森戸 英幸	上智大学法学部教授
	脇坂 明	学習院大学経済学部教授
アドバイザー	山口浩一郎	(社)日本労使関係研究協会会長・上智大学名誉教授
事務局長	楠 貞雄	(社)日本労使関係研究協会事務局長

